

冬の生き物たちと大明神の滝

厳しい冬にも生き物たちは様々な方法でその生命を繋いでいます。雪上に見られる生き物たちのサイン、そしてダイナミックに凍りついた「大明神の滝」（通常非公開）を見に来ませんか？ 菅平ナチュラルリストの会のボランティアガイドがご案内します。

【日時】 令和5年（2023年）2月4日（土）9時30分受付開始（観察会は2時間程度）

【場所】 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所（長野県上田市菅平高原 1278-294）

【定員】 20名（事前申込、定員になり次第受付終了）

【参加費】 50円（保険代）

【服装等】 防寒着上下、防寒靴（スノーシューはご遠慮ください）、防寒帽子、手袋、雨具（防水があれば防寒着と兼用可）、ストック（あれば便利）、マスク

【その他】

- ・ 事前に悪天候が予想される場合や、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては中止となります（中止の場合は前日連絡）。
- ・ 参加される方は、当日10日前より検温等の健康観察をお願いいたします。

【申込方法】

- ・ 1月23日（月）～27日（金）の期間に、①氏名、②住所、③電話番号、④メールアドレスを明記のうえ、メールで下記へ。数名のグループでお申し込みの場合は、全員の氏名と住所を記載してください。
- ・ ご参加の可否について数日以内にご返信します。

【お問合せ・申込受付】

筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所

TEL 0268-74-2002（平日9～17時）

メール ikimono_srs@un.tsukuba.ac.jp

